

デジタルテクノロジーは 人間をどこに連れて行くのか

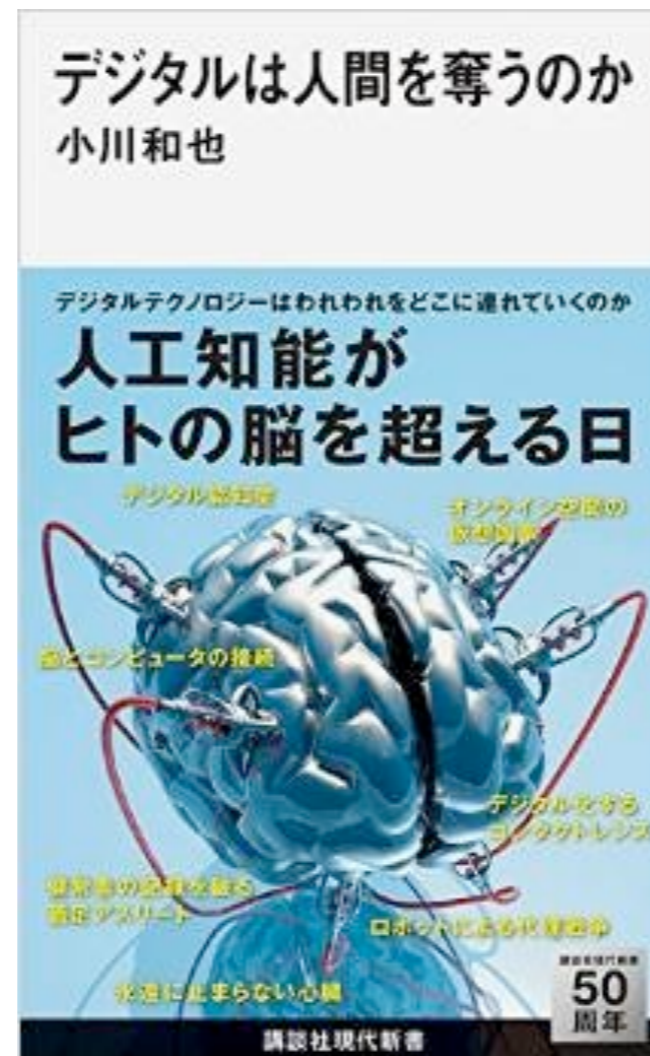
小川 和也

小川和也プロフィール

- 起業家 / デジタルマーケティングディレクター / 著述家
- 西武文理大学特命教授
- 慶應義塾大学法学部卒後、大手損害保険会社を経て、グランドデザイン&カンパニーを創業、代表取締役社長に就任。
- 数々のITベンチャービジネスの立ち上げや、デジタルマーケティングディレクターとして、大手企業や行政、アーティストなどの先端的デジタルマーケティング事例をつくり続けている。
- ビジネスだけではなく、デジタルと人間や社会の関係の考察と言論活動を行っており、著書、講演、メディア出演多数。
- 主な著書に、「デジタルは人間を奪うのか」（講談社現代新書）、日本で初めての概念をテーマとした「ソーシャルメディアマーケティング」（共著・ソフトバンククリエイティブ）、「ソーシャルメディア維新」（毎日コミュニケーションズ）、「Facebookマーケティング」（ソフトバンククリエイティブ）、「ソーシャルブランディング」（インプレスジャパン）など。

「デジタルは人間を奪うのか」

講談社現代新書



デジタル社会の行方を考察

拡張するデジタルの定義

- 情報を扱う際の表現方法の1つ
- 手動に対しての自動
- 先進的技術
- 機械・器具
- コンピュータ
- インターネット
- データ

情報大爆発

2020年▷デジタルユニバース規模=**40ゼタバイト**

バイト→キロバイト→メガバイト→ギガバイト→テラバイト→ペタバイト→エクサバイト→ゼタバイト

DVD2500億枚

現状 DVD1億6800万枚/1日

分析まで行われているものの**1%未満**

※米調査会社IDC調べ

- 情報過多により年間9000億 \$ の経済損失
- インターネット依存症
- キーボード・マウス腱鞘炎
- 携帯で脳腫瘍のリスクUP?

▷1日30分以上の通話を5年間以上継続すると脳腫瘍が発生する危険性が2～3倍になるという研究結果（2014.5.13付AFP通信等）



思考と創造の時間



「ただ楽になっただけ」

新たなセキュリティのリスク

①リーサル・ウエポン（致命的な武器や凶器）化



- 米グーグルが2017年の実用化を目指し開発中の自動運転車について、米連邦捜査局（FBI）が犯罪者やテロリストに悪用される危険性を指摘した内部報告書をまとめていたことが判明。
- ハンドルを握らず両手を自由に使えることから犯罪者が銃を乱射しながら逃走したり、テロリストがプログラムを変更し自動車爆弾として使ったりする恐れを指摘。

②IoTやウェアラブルがサイバー攻撃の対象に

デジタルに人間が奪われないために 政治が果たすべき役割

- **新しい概念へのアンテナと対峙**
- **環境変化への柔軟的かつ速やかな適応**
- **法整備や制度側面のキャッチアップ**
- **サイバーセキュリティ対策**



Kazuya.Ogawa



ogawa.gdc@gmail.com